

-エッグッド-

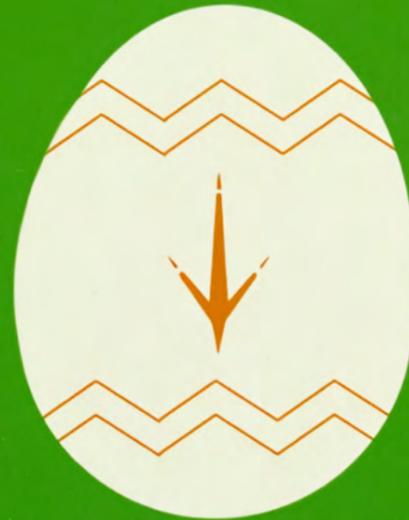
えっ！GOOD！



賞味期限切れ



製造日～賞味期限の
2/3経過



外装に問題
規格外

『えっ！GOOD！』って？

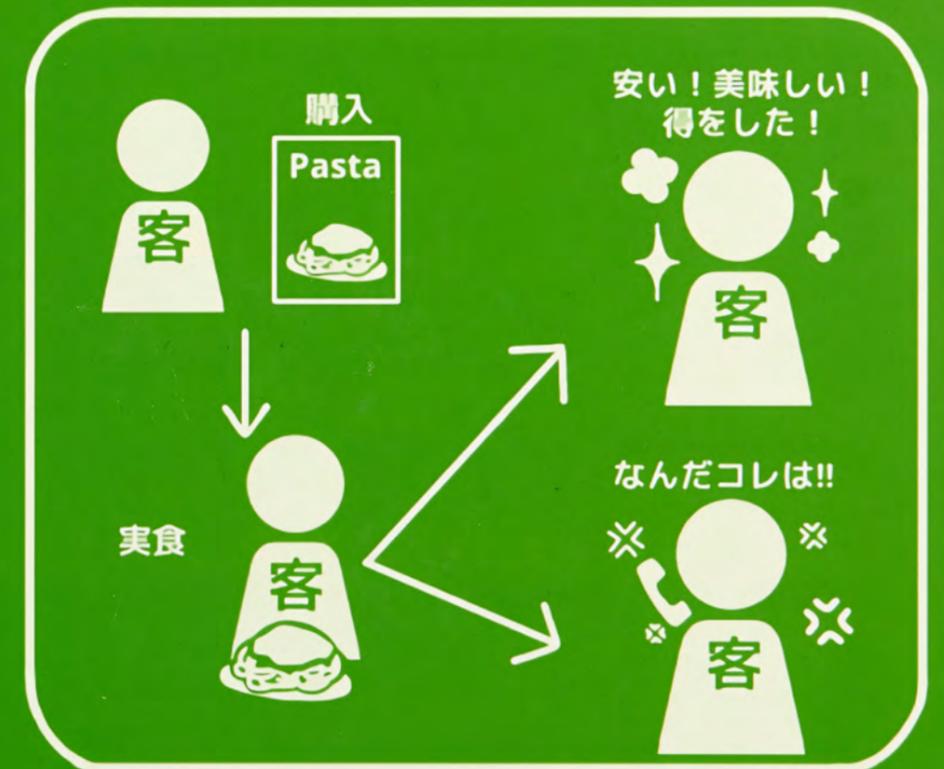
小さい頃から大きな食缶にまとめられる残された給食を胸が詰まる思いで見えてきた。だから身近な社会問題と聞いたとき、食品ロスが浮かんだ。食品ロスについて調べていくうちに全然意識してなかった直接廃棄が思いの外多いことに驚いた。さらに大きく賞味期限が要因としてある。この食品達を救うために考案したのがこのラベルシール『えっ！GOOD！』。シールの絵柄に対応して現段階ではロスされている理由を表示。名前は卵の『Egg』に『「えっ！〇〇だけど美味しいじゃん」と気づいてほしい』という願いを乗せて『えっ！GOOD！（EGGOOD）』とした。購入者が認識した上で購入できる環境があればこれらに当てはまる食品ロスは減るだろう。

伊奈学園総合高等学校

三輪汐織 瀧本そら

何故食べられるのに 売れないの？

少しでも欠けている部分がある商品を客が購入し実食した際にクレームに繋がるから、あるいは企業イメージが低下してしまうから、現在はそういった商品を値段を下げても取り扱うことができず廃棄されてしまっている。



売るのはやめておこう...

販売者

たまごをモチーフに賞味期限切れ、製造日～賞味期限の2/3経過、外装に問題があるor規格外の食品に貼るためのシールを作った。



賞味期限切れ

時間が経過し、たまごからかえったヒヨコのシール。法律上販売でき、実際味が損なわれるまでは時間がある。なかには数ヶ月すぎても品質が変わらないものまである。自己責任になるがもしこのシールが貼られていてそれを理由に価格が下げられていたら私は買いたい。

製造日～賞味期限の2/3経過

たまごが割れ、隙間からヒヨコが外を覗いているシール。日本では1/3ルールというものが適応されており製造日～賞味期限の2/3の期間が経過すると多くの食品は廃棄されている。切れていないのにほったらかして気付いたときには切れてるという状況を防ぐために捨てられている。クレーンを防ぐために止むを得ずなのだがすごくもったいないと思う。



外装に問題or規格外

鶏の足跡がついてしまった、たまごのシール。キャンペーンシールの盗まれたパンや、輸送中に少し傷がついてしまった野菜など規格からは外れてしまったけれど美味しく食べれる商品に貼る。そういったことを気にしない人からのニーズは近年増加しており通販だけでなく店頭でも販売ができるようにしたい。



捨てられてた食品が店頭に並ぶ未来

実はデンマークでは既に賞味期限切れ食品、規格外食品専門のスーパーがあり、国内でも賞味期限の2/3を過ぎた食品や賞味期限切れ食品を扱っている店がいくつかある。地元の人には安く美味しい食品が手に入ると好評である。しかし「店舗付近」だけで完結しているのでは国内のロス量に追いつくにはまだ遠い。そのため「いつでも」「どこでも」「どんな人でも」「何にでも」貼れる(上記写真)ラベルシールを作った。特別な場所だけでなくいつもの全国のスーパーなどの『店頭』で食品が救われる未来。このラベルシールでそんな未来が作れると私達は信じている。